



「大阪・平野南部の歴史を訪ねる」～喜連・瓜破・長吉地区～

平野郷は、弘仁年間(810～824)に、坂上田村麻呂の子、広野麻呂の知行地として開けたといわれます。中世には、環濠都市として栄えました。その南部に位置する喜連、瓜破、長吉の各地区は、旧石器時代(約 3 万年前)から人が住み着いていたことが、遺跡の発掘で明らかになっております。

その一端を、このコースで訪れることにします。

記

日 時： 平成 22 年 2 月 26 日 (金) 13:00～16:30

集合場所： 地下鉄谷町線「喜連瓜破駅」改札口

見学コース： ①喜連瓜破駅⇒②楯原神社⇒③如願寺⇒④瓜破天神社⇒⑤敬正寺⇒
⑥志紀長吉神社⇒⑦高廻り古墳群⇒⑧大阪市埋蔵文化財収蔵展示室⇒
⑨地下鉄谷町線「長原駅」(解散)

参加費： 無料

参加申込み： 2月20日(土)までに、下記まで申し込んでください。

< 連絡先：CVV・竹村陽一 takeyt37@oct.zaq.ne.jp >

以上

見学図

